

「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している

○：強く関連している

△：関連している

主体性を持って
多様な人々と
協働して学ぶ態度

入試種別		評価方法	知識・技能	思考力・ 判断力・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
総合型選抜	ゼミ方式	調査書・志望理由書	△	◎	
		授業の理解	◎	◎	
		グループ討議	○	◎	◎
		小論文	○	◎	○
学校推薦型選抜	指定校制 卒業生子女 櫻友会支部	推薦書・調査書	△	△	○
		小論文	○	◎	○
		面接	△	◎	◎
	併設校特別	推薦書・調査書	△	△	○
		課題	○	◎	○
		面接	△	◎	◎
特別選抜試験	社会人	書類審査	○	△	△
		小論文	○	◎	○
		面接	△	◎	◎
	海外帰国子女	書類審査	○	△	△
		筆記試験	○	◎	○
		面接	△	◎	◎
	外国人留学生	書類審査	△	○	○
		筆記試験(日)	△	○	◎
		面接	△	○	◎
一般選抜	全学統一方式 共通テスト利用	筆記試験	◎		
		調査書	△	△	△
	2月日程 3月日程	筆記試験	◎	○	
		調査書	△	△	△

編入学	編入学試験	書類審査	○	△	△
		筆記試験	◎	◎	
		面接	△	◎	◎

本学科のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

◆総合型選抜

・ゼミ方式ではグループ討議と小論文によって「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」に重点を置いて評価する。

◆学校推薦型選抜・特別選抜

・学校推薦型選抜・特別選抜では小論文と面接により「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」に重点を置いて評価する。

◆外国人留学生選抜

・筆記試験と面接により、日本語の能力と「学ぶ意欲」に重点を置いて評価する。

◆一般選抜

・筆記試験によって、主に「知識・技能」の面について評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。

◆編入学試験

・筆記試験・面接により専門分野の基礎知識、「主体的に協働する態度」に重点を置いて評価する。